

熊本市南部地域 熱中症関係語彙、文例集

Ver1.1 20260731

【被災地へ入られる方へ】熱中症の症状と、それを訴える方言文例をリスト化しました。
これらの表現を聞いた場合は、熱中症が疑われますので、「服を緩め」「風や保冷剤等で体を冷やし」、右側（2以下）の症状、冷やせない、症状が改善しない場合は医療機関へ。

1

症状	方言での言い方
のどが渴く	のどの からからする のどの 渴いて しょーんなか のどの とーらん
めまいがする	目の まう（過去形：も一た） 目の も一てな一
ふらふらする	ふらつく ふらふらする
ふらふらして歩けない	ふらふらするけん 歩かれん
転んだ	つこけた ひっころだ
しびれる	しびるる しびれが きた（しびれが来た＝しびれた）
こむらがえり	にくばれ からすまがり
足がつる	足の つった
筋肉痛がする	（足・肩の）こわった （こわった＝凝った）
汗をかく	汗かいたな一 汗かいて あつかな一／ぬっかな一

2

動悸がする	胸ん いたか
だるい	だらしか だるか だっか
頭が痛い	頭ん いたか
吐き気がする・吐きそう	あぎゅごたる あぐっぱい 吐き気ん する はこ ごたる （～ごたる → ～したい） むかつく むかむかする
嘔吐する	あぐる あぐっぞ（吐くぞ） むかむかして あげる（あぐっ） はきあげた
力が入らない	力の 入らん 力の 入れきらん （力を入れようにも、力が入らない） 力ば 入れきらんとです（力を入れられないのです）

3

けいれんする	ひきつくる（ひきつける）
ろれつがまわらない	口の まめらん （まめる＝正常に動く）
まっすぐ歩けない	まっすんぐ 歩かれん
体が熱くて我慢できない	体の あつーしてな一 たまらんな一 体の ぬくーしてな一 たまらんな一



高知大学 岩城研究室・徳島大学 村上研究室

熊本県南部地域 熱中症関係語彙

身体部位	方言
頭	アタマ,ゴラ、ガンゴラ、ビンタ（ビンタは水俣、人吉）
体	カリヤ、ガラ、ゴタ、ゴチャ
脛（すね）	ムスコネ、ムコスネ、ムコズネ
ふくらはぎ	フクラ、ツト、フクラハギ ★血栓予防のため下から上へマッサージ
もも	モモ、モモタブラ（膝から上） ★付け根が冷却場所
首筋・首	クビ、クビスジ ★冷却場所
脇	ワキ、ヨコバラ ★冷却場所

暑い表現

あつか	宇土市以北
あつか、ぬっか	宇城市、氷川町
ぬっか	八代以南

★ぬっか（ぬくい）は「温かい」ではない場合に注意

症状

凝る、筋肉の違和感	こわった
正常に動く	まめる
しびれてくる	しびれがきれた

文末の方言（五十音順）	意味	例文
～きらん	～できない（能力・心情不可能）	悲しゅうて、食べきらん（悲しくて 食べられない）
～きる	～できる（能力可能、心情可能）	わっか（若い）けん、食べきるばい（若いから 食べられるよ）
～けん	～（だ）から、～ので	足が痛かけん（足が痛いから）
～けんで	～（だ）から、～ので	
～ごたる	～したい	いごごたる（行きたい）、死のごたる（死にたい）→様子を見て、寄り添いを
～ごたる	～のようだ	痛かごたる（痛いようだ ※他人の様子を言う）
～せろ	～しろ、～しなさい	我慢ば せろ（がまんしなさい）
～たい	～だよ、～です	ここが痛かどたい（ここが痛いんだよ）→自身のことを客観視できている
～で	～（だ）から、～ので	
～どー	～だろう（推量）	病院に行ったどー（病院に行っただろう）
～どー	～（よ）う（勧誘）	病院に行くどー（病院に 行くだろう）
～ばい	～だよ、～です	ここが痛かどばい（ここが痛いんだよ）→主張が強い、やや興奮気味
～ばってん	～だけど	足は痛かばってん、手はよかごたる（足は痛いけれど、手は良いみたいだ）
～ばん	～しなければならない	病院に行かんばん（病院に行かなければならない）※八代以南に多い
～れん、～られん	～できない（状況不可能）	胃が弱って 食べられん（胃が弱って 食べられない）
～れる、～られる	～できる（状況可能）	調子のよかけん 食べらるる（調子が良いから 食べられる）